

# 令和2年度 第1回宇都宮市生涯学習センター運営審議会

日 時：令和2年7月17日（金）

午前9時30分～10時30分（予定）

場 所：宇都宮市教育センター コミュニティホール

---

## 次 第

---

1 開 会

2 あいさつ

3 委員紹介

【資料1】

4 令和2年度生涯学習センター運営審議会の審議内容について

【資料2】

5 議 事

（1） 宇都宮市民大学運営協議会への委員の推薦について

【資料3】

（2） 令和元年度生涯学習センター事業運営の評価について

【資料4】

6 そ の 他

7 閉 会

宇都宮市生涯学習センター運営審議会委員名簿

資料 1

(任期：令和2年6月1日～令和3年5月31日)

区分	No.	氏名	役職名等	備考
社会教育 の関係者 (センター 一代表者)	1	まちやま 待山 たえこ 妙子	絵画サークル「アトリズム」事務局 (中央生涯学習センター)	
	2	くまくら 熊倉 シゲ子	泉が丘地区連合自治会文化部長 (東生涯学習センター)	
	3	こまつ 小松 整洗	富士見小学校・宮の原中学校魅力ある学校づくり地 域協議会委員 (西生涯学習センター)	
	4	いしじま 石嶋 ともこ 朋子	星が丘中学校PTA副会長 (北生涯学習センター)	
	5	よしざわ 吉澤 節子	平石地区婦人防火クラブ顧問 (平石生涯学習センター)	
	6	すずた 鈴田 たかゆき 孝行	清原地区自治公民館連絡協議会事務局長 (清原生涯学習センター)	
	7	きかもと 坂本 やすお 保夫	瑞穂野地区まちづくり協議会会長 (瑞穂野生涯学習センター)	
	8	いけだ 池田 ふみお 文男	城山地区コミュニティ協議会顧問 (城山生涯学習センター)	
	9	ほんだ 半田 ちか子 千佳子	国本中学校魅力ある学校づくり地域協議会コーデ ィネーター (国本生涯学習センター)	
	10	さいとう 斎藤 なおい 直偉	富屋地域内交通推進協議会会長 (富屋生涯学習センター)	
	11	あくつ 阿久津 節子	篠井小学校魅力ある学校づくり地域協議会コーデ ィネーター (篠井生涯学習センター)	
	12	そがわ 十河 としゆき 敏之	姿川地区まちづくり協議会会長 (姿川生涯学習センター)	
	13	いなば 稲葉 ゆたか 豊	雀宮地区まちづくり推進協議会会長 (雀宮生涯学習センター)	
	14	たにうち 谷内 なおこ 直子	古里中学校魅力ある学校づくり地域協議会会長 (河内生涯学習センター)	
学校教育 の関係者	15	いとう 伊藤 ひろゆき 裕之	宇都宮市立海道小学校長 (小学校長会)	
	16	くりはら 栗原 たけはる 丈晴	宇都宮市立旭中学校長 (中学校長会)	
学識経験 を有する 者	17	にしだ 西田 なおき 直樹	作新学院大学女子短期大学部教授	副委員長
	18	まるやま 丸山 じゅんいち 純一	文星芸術大学美術学部教授	委員長
教育長が 適当と認 めた者	19	しおのや 塩野谷 ふじ子	公募	
	20	なかやま 中山 けい子 敬子	公募	

## 令和2年度生涯学習センター運営審議会の審議内容について

### 1 今年度の主な案件について

#### (1) 令和3年度生涯学習センター事業運営の考え方について

次年度の事業計画を策定するにあたり、センター事業の実績や評価とともに、「生涯学習センター」、「人材かがやきセンター」、「市民大学」の各種事業が担う領域の考え方などを踏まえるとともに、平成30年3月に策定した第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本目標の達成に向けて、令和3年度の生涯学習センター事業運営の考え方について審議、決定する。

⇒ (参考資料1) 令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方

⇒ (参考資料2) 各種生涯学習講座が重点的に担う領域のイメージについて

#### (2) 令和3年度生涯学習センター事業計画について

生涯学習センター事業運営の考え方に基づき、各生涯学習センターが企画した令和3年度のセンター事業計画について意見を聴取する。

#### (3) その他

生涯学習センターの企画・運営に関して適宜、意見を聴取する。

### 2 今年度の会議開催スケジュールと議事について

#### ・第1回 令和2年7月17日(今回)

#### ・第2回 令和2年10月中旬(予定)

(1) 令和3年度生涯学習センター事業運営の考え方(案)について

(2) 令和3年宇都宮市成人式について

(3) 令和2年度生涯学習センター文化祭について

#### ・第3回 令和3年2月中旬(予定)

(1) 令和3年度生涯学習センター事業計画(案)について

(2) 令和3年宇都宮市成人式の実施状況について

(3) その他、年度内に実施した事業の報告等

## 令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方

## 1 社会情勢の変化と基本的な考え方

近年、少子超高齢化による人口減少と人口構造の変化やグローバル化の進展、ICTの劇的な進化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、人々の価値観やニーズも一層多様化し、求められる能力も変化していくことが見込まれる。また、地域においては、住民同士のつながりの希薄化など、家庭・地域の教育力や地域コミュニティの衰退がますます進行していくことが懸念される。

本市においては、「第6次宇都宮市総合計画」の重点課題として「次代を築く人づくり」を設定し、これからのまちづくりを進めるにあたっては、生涯にわたる学習活動の促進などにより、本市を支える様々な分野の人材を育成・確保していくことが求められるとしている。そのため、今後さらに、それぞれの個性や能力を最大限に発揮しながら社会に貢献できる人間力の高い「人づくり」を推進し、学校と家庭・地域、企業との連携強化による「家庭・地域の教育力の向上」や、地域資源の一層の活用等による「地域コミュニティの強化」に取り組んでいく必要がある。

こうしたことから、社会性の向上や様々な課題への気づきを促すなど、人間力を高める多様な学習機会の提供や、学びを通して多様な主体と人々をつなぐなど、学んだ成果を活動へつなげていくとともに、地域全体で学び合い育ち合う、地域ぐるみの子どもを育む教育活動に取り組み、第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現を図っていく。

## 2 第3次宇都宮市地域教育推進計画について

生涯学習センターの事業運営については、第3次宇都宮市地域教育推進計画の基本理念を踏まえ、各基本目標の達成にむけた着実な地域教育の推進に取り組んでいく。

## 【第3次宇都宮市地域教育推進計画】

## 《基本理念》

**「学びを通して、社会の変化に対応できる高い人間力を育むとともに、地域ぐるみの教育活動により一人ひとりが活躍する社会を実現する」**

## 〈基本目標Ⅰ〉

**「一人ひとりが自己の実現や生活の向上、地域社会の発展に向けて主体的に学習活動に取り組んでいます」**

多様な学習機会や学習情報の提供の充実を図るなど、学習を通して社会性の向上や、様々な課題への気づきを促し、一人ひとりが積極的に学び続け、必要とされる知識や技術を身につけていくことができる学習環境を整えることが重要である。

## 〈基本目標Ⅱ〉

**「地域・学校・家庭が相互に連携・協力し、地域全体で学び合い育ち合う教育活動に取り組んでいます」**

家庭教育への支援はもとより、学校を中心とした地域全体で子どもの成長を支える教育活動や、交流を通じて子どもも大人も学び育つ環境づくりに取り組むなど、家庭をはじめ、地域で活動する各主体が連帯感を創出し、地域コミュニティの活性化を図ることが重要である。

## 〈基本目標Ⅲ〉

**「多様な主体や人がつながりを深め、様々な場面で学んだ成果を生かして活動しています」**

学んだ人と多様な主体がつながるきっかけ作りや、他者の学習活動を支える人材の育成、郷土愛や地域理解を促進する取組など、学んだ成果を生かして社会参画する「学習と活動の循環」が重要である。

### 3 生涯学習センターの役割

- ・ 地域特性や地域住民のニーズなどを踏まえるとともに、個人の要望と社会の要請のバランスに配慮し、NPO・大学・企業や、行政他部局などと積極的に連携した多様な事業の推進
- ・ 講座等の開催日時の工夫や託児の充実など、幅広い年代の参加を促進する環境の整備
- ・ 学習者が学んだ成果を活かし、意欲的に様々な活動へと取り組めるよう、地域活動団体と協働・共催での事業の実施
- ・ 地域住民や多様な団体が交流・活動する場として、施設の活用を促す事業の推進

#### 【参考】社会教育法第20条（公民館の目的）

公民館は、市町村その他一定区域の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

※ 別紙資料…各種生涯学習講座が担う領域のイメージについて

### 4 生涯学習センター事業運営における重点項目について

生涯学習センターにおいては、第3次宇都宮市地域教育推進計画の理念の実現に向けて、下記項目を重点として取り組んでいく。なお、各重点項目については、指標を基に評価していく。

#### （1）地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進（⇒基本目標Ⅰ）

- ・ 各種メディアの効果的な活用など、より多くの市民の学習意欲を高める「学習情報発信力の強化」
- ・ 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座や身近な「生活課題の解決に資する講座」の開催
- ・ 激しく変化する社会環境の中で複雑化する「社会的課題に対応した講座」の開催

##### [指標1] 生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

基準値（平成28年度）	740,862人	⇒目標値（令和4年度）	772,528人
令和2年度目標値	761,825人	（平成30年度実績）	819,935人

##### [指標2] 生涯学習センターにおける講座の開催数

基準値（平成28年度）	141講座	⇒目標値（令和4年度）	150講座
令和2年度目標値	147講座	（平成30年度実績）	137講座

#### （2）家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進（⇒基本目標Ⅱ）

- ・ 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を支援する講座の開催
- ・ 子育て世代の親の「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を促す参加交流型講座の開催
- ・ 魅力ある学校づくり地域協議会の活動の支援や、地域・企業等と連携した子育て世代や青少年を対象とした講座の開催

##### [指標1] 子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数

基準値（平成28年度）	7,660人	⇒目標値（令和4年度）	7,900人
令和2年度目標値	7,820人		
（平成30年度実績 6,578人 [内訳：大人3,373人、子ども3,205人]）			

##### [指標2] 学校、地域、NPO、企業等と連携した講座の参加者数（子育て世代対象、青少年対象）

基準値（平成28年度）	3,410人	⇒目標値（令和4年度）	3,500人
令和2年度目標値	3,470人	（平成30年度実績）	2,728人

#### （3）地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実（⇒基本目標Ⅲ）

- ・ 「地域学講座」など地域に対する理解や愛着を育む講座や、「地域活動団体やボランティア団体等と連携」した学習者が各種団体とつながることができる講座の開催
- ・ 学習者や活動したい人を「様々な活動へ結びつける学習相談」の推進
- ・ 幅広い年代の地域住民等が「交流・活動する場」として、施設的环境整備や役割の周知

##### [指標1] (再)生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

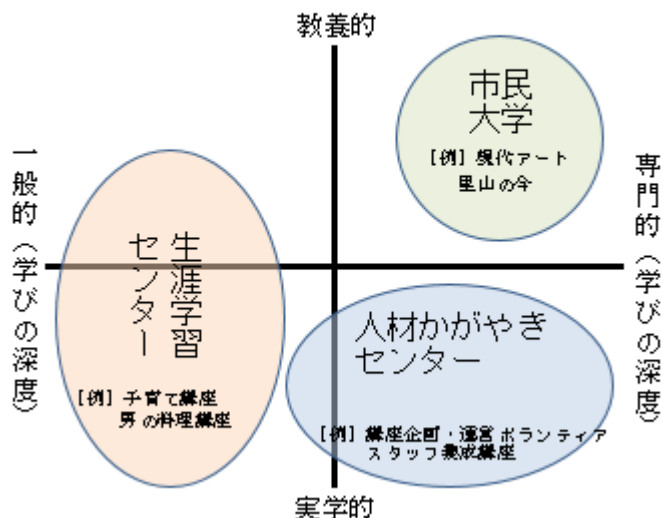
基準値（平成28年度）	740,862人	⇒目標値（令和4年度）	772,528人
令和2年度目標値	761,825人	（平成30年度実績）	819,935人

##### [指標2] 生涯学習センターにおける学習相談件数（来館、電話）

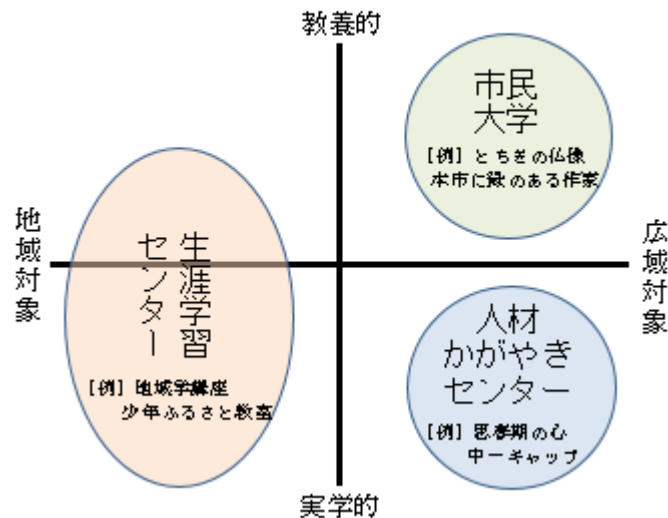
基準値（平成28年度）	390件	⇒目標値（令和4年度）	390件
令和2年度目標値	390件	（平成30年度実績）	336件

## 各種生涯学習講座が重点的に担う領域のイメージについて

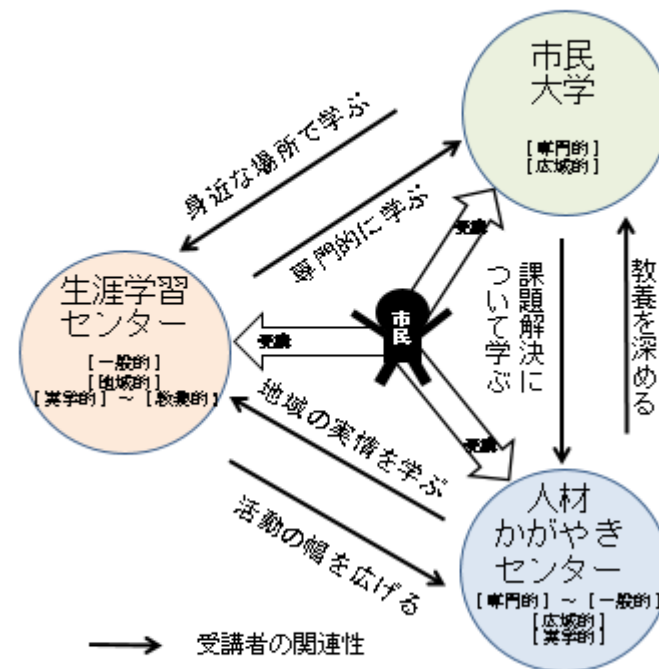
① 講座の内容（学びの深度）による区分



② 講座の目的（対象）による区分



③ 各種講座の関連性について



### 【生涯学習センター】

- ・ 「実学的」な講座を主として、「教養的」な講座まで、幅広い領域を担う。
- ・ 「一般的」なレベルの領域を担う。

### 【人材かがやきセンター】

- ・ 主に「実学的」な講座の領域を担う。
- ・ 「一般的」な講座から「専門的」な講座まで、幅広いレベルの領域を担う。

### 【市民大学】

- ・ 主に「教養的」な講座の領域を担う。
- ・ 「専門的」なレベルの領域を担う。

### 【生涯学習センター】

- ・ 市民生活の場である「地域」的なテーマの講座を展開する。

### 【人材かがやきセンター】

- ・ 本市の地域教育推進拠点であり、「広域」的なテーマの講座を展開する。

### 【市民大学】

- ・ 全市民を対象としており、「広域」的なテーマの講座を展開する。

○ 宇都宮市民大学運営協議会の委員

- ・ 市民大学運営協議会は、宇都宮市民大学の事業を円滑かつ効果的に運営するための機関であり、委員は学識経験者、生涯学習関係者及び講座企画・運営ボランティアスタッフにより10人以内で組織されている。
- ・ 今回、委員の改選に伴い、生涯学習関係者として1名の推薦依頼がきている。

〔推薦する委員〕

\_\_\_\_\_ 委 員

# 令和元年度生涯学習センター事業運営の評価について

## ◎ 趣 旨

生涯学習センター事業の企画・運営の方向性を示す「平成31年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、令和元年度に実施した生涯学習センター事業について評価を行うもの

※「平成31年度生涯学習センター事業運営の考え方」参照

### 1 重点項目の評価について

(1) 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進

- 指標1 生涯学習センターの利用者数
- 指標2 生涯学習センターにおける講座の開催数

(2) 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進

- 指標3 子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数
- 指標4 学校、地域、企業等と連携した講座の参加者数（子育て世代・青少年対象）

(3) 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実

- 指標5 (再)生涯学習センターの利用者数
- 指標6 生涯学習センターにおける学習相談件数（来館、電話）

→評価については別紙のとおり

### 2 事業運営全体の評価

令和元年度は、3か所の生涯学習センターで、改修工事に伴い施設利用の一部を中止したことや、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため2月末から主催講座を中止し、施設利用も制限したこと等の影響により、利用者数・講座の開催数ともに減少した。

講座の開催にあたっては、若年層にも関心の高い「防災」、「働く世代の課題解決」などをテーマとした講座の新規開設や、これまでより多くの企業・団体等と連携し、企業等の持つ技術やノウハウや地域のもつ教育力を生かした講座を展開するなど、市民の学習意欲の高揚や生活の向上に資する多様な講座の実践に努めており、成人対象事業における20代～50代の占める割合は、15.5%（平成30年度7.5%）と増加し、これまで参加が少なかった青年層の参加率に改善がみられた。

### 3 今後の取組方針

令和2年度は「令和2年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域特性や幅広い年代のニーズを捉え、社会の変化に応じながら多様な講座を実施していくとともに、地域団体・企業等と連携して様々な課題解決の視点を取り入れた講座の実施に、より積極的に取り組んでいく。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が引き続き懸念されるなか、講座の開催方法や開催内容の工夫が必要となることから、感染の状況や「新しい生活様式」を踏まえた適切な講座の開催に取り組んでいくとともに、ICTを活用した講座の動画配信により、時間や場所、人との距離を気にせず学べる学習機会を提供するなど、多様な生涯学習機会を創出することで、このような中であっても市民の学習活動のさらなる活性化に取り組んでいく。



【重点項目の評価】

**(1) 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進** (⇒基本目標Ⅰ)  
 ・各種メディアの効果的な活用など生涯学習センターの利用者増に向けた「学習情報発信の強化」 ・「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座や身近な「生活課題の解決に資する講座」開催  
 ・激しく変化する社会環境の中で複雑化する「社会的課題に対応した講座」の開催

【実績・評価】

指標1 生涯学習センターの利用者数

基準値 (H28) 740,862人 ⇒ 目標値 (R4) 772,528人

指標1	H28 (基準値)		H30		R1年度	
	人数		人数		人数	
単年度目標値	-		751,270人		756,529人	
実績値	740,862人		819,935人		779,456人	
単年度の達成度	-		109.1%		103%	
内訳	生涯学習センター講座参加者数	20,167人	19,176人		17,074人	
	生涯学習センター施設利用者数	720,695人	800,759人		762,382人	

指標2 生涯学習センターにおける講座の開催数

基準値 (H28) 141講座 ⇒ 目標値 (R4) 150講座

指標2	H28 (基準値)		H30			R1年度			
	講座数	実施回数	講座数	実施回数	満足度	講座数	実施回数	満足度	
単年度目標値	-		144講座			145講座			
実績値	141講座	600回	137講座	560回	98.1%	129講座	537回	97.5%	
単年度の達成度	-		95.1%			88.9%			
内訳	成人対象事業	69講座	292回	69講座	275回	97.5%	64講座	264回	97.6%
	子育て世代対象事業	41講座	196回	37講座	198回	99.0%	33講座	184回	98.9%
	青少年対象事業	31講座	85回	31講座	87回	99.2%	32講座	89回	96.6%

- 新型コロナウイルス感染拡大防止や施設工事に伴い、2月末から施設利用の制限や停止をした影響等を受け、利用者が大幅に減少したが、年度として目標値を上回った。
- 講座数は目標値に達していないが、受講者の満足度が9割を大きく超えるなど、市民が学ぶ楽しさを感じ、身近な生活課題の解決や社会的課題への気づき、人間力を高めるための学習活動につながるきっかけとなっている。
- 「生活課題の解決に資する講座」や「社会的課題に対応した講座」として、働く世代に向けた講座や防災講座を新規開設し、学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業を推進している。

※満足度=「満足」「やや満足」と回答した受講者の割合

**(2) 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進** (⇒基本目標Ⅱ)  
 ・子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を支援する講座の開催 ・子育て世代の親の「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を促す参加交流型講座の開催  
 ・魅力ある学校づくり地域協議会の活動の支援や、地域・企業等と連携した子育て世代や青少年を対象とした講座の開催

【実績・評価】

指標3 子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数

基準値 (H28) 7,660人 ⇒ 目標値 (R4) 7,900人

指標3	H28 (基準値)		H30			R1年度			
	講座数	参加者数	講座数	参加者数	満足度	講座数	参加者数	満足度	
単年度目標値	-		7,740人			7,780人			
実績値	41講座	7,660人 うち子ども 3,796人	37講座	6,578人 うち子ども 3,205人	99.0%	33講座	5,219人 うち子ども 2,727人	98.9%	
単年度の達成度	-		85.1%			67.0%			
参考	交流・仲間づくりを目的 (例:親子ふれあい広場など)	39講座	7,609人 うち子ども 3,503人	34講座	6,353人 うち子ども 3,133人	99.0%	29講座	4,839人 うち子ども 2,554人	98.8%

指標4 学校、地域、企業等と連携した講座の参加者数 (子育て世代・青少年対象)

基準値 (H28) 3,410人 ⇒ 目標値 (R4) 3,500人

指標4	H28 (基準値)		H30			R1			
	講座数	参加者数	講座数	参加者数	満足度	講座数	参加者数	満足度	
単年度目標値	-		3,440人			3,455人			
実績値	25講座	3,410人	30講座	2,728人	99.3%	27講座	3,118人	98.5%	
単年度の達成度	-		79.3%			90.5%			
内訳	子育て世代対象事業 (例:親子のびのび講座など)	12講座	2,735人	12講座	1,443人	99.5%	9講座	1,559人	99.0%
	青少年対象事業 (例:チャレンジ遊び塾など)	13講座	675人	18講座	1,285人	99.2%	18講座	1,559人	98.0%

- 「子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数」については、目標値に達しなかったが、利用者の要望を反映した学習プログラムの見直しを図り、複数回に及ぶ講座の出席率の上昇がみられた。参加者の満足度も9割を大きく超えるなど、家庭の教育力向上とともに、親同士が交流する仲間づくりの場が提供できている。
- 「学校、地域、企業等と連携した講座の参加者数」については、目標値には達していないものの、連携した団体の数は増加し、様々な知識や技術をもった多様な主体との連携に取り組んでおり、より多くの地域団体等への意識の醸成を図るとともに、参加者の満足度が9割を大きく超えるなど、市民に質の高い学習機会を提供できている。

**(3) 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実 (⇒基本目標Ⅲ)**

- ・「地域学講座」など地域に対する理解や愛着を育む講座の開催 ・「地域活動団体やボランティア団体等と連携」した学習者が各種団体とつながることができる講座の開催
- ・学習者や活動したい人を様々な「活動へ結びつける学習相談」の推進

**【実績・評価】**

**指標5 (再)生涯学習センターの利用者数**

基準値 (H28) 740,862人 ⇒ **目標値 (R4) 772,528人**

指標1	H28 (基準値)	H30	R1	
	人数	人数	人数	
単年度目標値	-	751,270人	756,529人	
実績値	740,862人	819,935人	779,456人	
単年度の達成度	-	109.1%	103%	
内訳	生涯学習センター講座参加者数	20,167人	19,176人	17,074人
	生涯学習センター施設利用者数	720,695人	800,759人	762,382人

**指標6 生涯学習センターにおける学習相談件数 (来館, 電話)**

基準値 (H28) 390件 ⇒ **目標値 (R4) 390件**

指標6	H28 (基準値)	H30	R1	
	実施数	実施数	実施数	
単年度目標値	-	390件	390件	
実績値	390件	336件	322件	
単年度の達成度	-	86.2%	82.6%	
参考	マナビスにおける情報登録件数 (講座・団体・講師情報など)	5,075件	5,166件	5,437件
	マナビスのアクセス件数	11,493件	15,706件	17,849件

- 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止や施設工事等の影響でセンターの利用者数は減少したが、地域学講座の受講者数は814人(平成30年度720人)と増加し、生涯学習センターが地域づくりの取組を促進するきっかけとなっている。
- 「学習相談件数」は目標値に達していないものの、「マナビスにおける情報登録件数」、「マナビスのアクセス件数」は増加傾向にあり、インターネットによる情報提供が充実し、学習者や活動したい人を様々な活動へ結びつける事業については着実な推進が図られている。
- 地域の学習拠点として、より幅広い学習情報の収集・提供に努め、相談者を様々な活動へ結びつける情報提供・学習相談を推進するとともに、施設利用者をはじめとした多くの市民の学習活動のきっかけとなるよう、各種メディアをより効果的に活用するなど、生涯学習センター事業やマナビスの認知度向上に向け更なる取組の強化を図っていく。

※生涯学習情報提供システム(マナビス)＝生涯学習関連情報である、講座情報、イベント情報、施設情報、団体情報、講師情報などを、インターネットにより提供している生涯学習情報提供システム

参考

令和元年度 生涯学習センター講座内容別一覧

区分	事業数		受講決定者数	延べ参加者数	講座内容の種別(複数該当あり)										
	講座数	実施回数			趣味・教養的 202			個人の自立を促す 67			社会の要請に対応 171				その他
					文化・教養	趣味	交流・仲間づくり	生活課題	行政の取組	人づくり	社会的課題	地域理解	団体等との連携	人権	
成人対象事業	64講座	264回	3,013人	8,937人	39	30	30	22	4	9	23	15	37	13	7
子育て世代対象事業	33講座	184回	2,175人	5,219人	11	10	29	15	2	1	5	5	17	2	6
青少年対象事業	32講座	89回	1,054人	2,918人	24	9	20	7	2	5	5	12	31	6	5
総計	129講座	537回	6,242人	17,074人	74	49	79	44	8	15	33	32	85	21	18

平成30年度 生涯学習センター講座内容別一覧

区分	事業数		受講決定者数	延べ参加者数	講座内容の種別(複数該当あり)										
	講座数	実施回数			趣味・教養的 222			個人の自立を促す 111			社会の要請に対応 181				その他
					文化・教養	趣味	交流・仲間づくり	生活課題	行政の取組	人づくり	社会的課題	地域理解	団体等との連携	人権	
成人対象事業	69講座	275回	3,677人	9,595人	50	30	30	27	8	21	25	30	45	13	5
子育て世代対象事業	37講座	198回	3,427人	6,578人	17	6	34	24	1	8	7	2	12	2	6
青少年対象事業	31講座	87回	1,384人	3,003人	20	10	25	9	0	13	6	14	18	7	3
総計	137講座	560回	8,488人	19,176人	87	46	89	60	9	42	38	46	75	22	14

◆令和元年度学習相談件数(平成31年4月～令和2年3月)

・来館による相談	203件 (平成30年度 201件)
・電話による相談	117件 (平成30年度 134件)
・ファックス・Eメール等による相談	2件 (平成30年度 1件)
・簡易問い合わせ件数	653件 (平成30年度 624件)
<b>総件数</b>	<b>975件 (平成30年度 960件)</b>

## 平成31年度生涯学習センター事業運営の考え方

### 1 社会情勢の変化と基本的な考え方

近年、超高齢化やグローバル化の進行、ICTの劇的な進化など、社会環境がめまぐるしく変化する中、人々の価値観やニーズも一層多様化し、求められる能力も変化していくことが見込まれる。また、地域においては、人々の付き合いが疎遠になり、家庭・地域の教育力や地域コミュニティの衰退がますます進行していくことが懸念される。

また、本市においては、第6次宇都宮市総合計画の重点課題の1つとして「次代を築く人づくり」を設定したところであり、社会情勢の変化等を踏まえ、これからのまちづくりを進めるにあたっては、生涯にわたる学習活動の推進などにより、本市を支える様々な分野の人材を育成・確保していくことが求められるとしている。そのため、今後さらに、それぞれの個性や能力を最大限に発揮しながら社会に貢献できる「人間力の高い人づくり」を推進し、学校と家庭・地域、企業との連携強化による「家庭や地域の教育力向上」や、地域資源の一層の活用等による「地域コミュニティの活性化」に取り組んでいく必要がある。

こうしたことから、社会性の向上や様々な課題への気づきを促すなど、人間力を高める多様な学習機会の提供や、学びを通して多様な主体と人々をつなぐなど、学んだ成果を活動へつなげていくとともに、地域全体で学び合い育ち合う、地域ぐるみの子どもを育む教育活動に取り組み、第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現を図っていく。

### 2 第3次宇都宮市地域教育推進計画について

生涯学習センターの事業運営については、第3次宇都宮市地域教育推進計画の基本理念を踏まえ、各基本目標の達成にむけた着実な地域教育の推進に取り組んでいく。

#### 【第3次宇都宮市地域教育推進計画】

##### 《基本理念》

**「学びを通して、社会の変化に対応できる高い人間力を育むとともに、地域ぐるみの教育活動により一人ひとりが活躍する社会を実現する」**

##### 〈基本目標Ⅰ〉

**「一人ひとりが自己の実現や生活の向上、地域社会の発展に向けて主体的に学習活動に取り組んでいます」**

多様な学習機会や学習情報の提供の充実を図るなど、学習を通して社会性の向上や、様々な課題への気づきを促し、必要とされる知識や技術を積極的に身につけていくことができる学習環境を整えることが重要である。

##### 〈基本目標Ⅱ〉

**「地域・学校・家庭が相互に連携・協力し、地域全体で学び合い育ち合う教育活動に取り組んでいます」**

家庭教育への支援はもとより、学校を中心とした地域全体で子どもの成長を支える教育活動や、子どもも大人も学び育つ環境づくりに取り組むなど、家庭をはじめ、地域で活動する各主体が連帯感を創出し、地域コミュニティの活性化を図ることが重要である。

##### 〈基本目標Ⅲ〉

**「多様な主体や人がつながりを深め、様々な場面で学んだ成果を生かして活動しています」**

学んだ人と多様な主体がつながるきっかけ作りや、他者の学習活動を支える人材の育成、郷土愛や地域理解を促進する取組など、学んだ成果を生かして社会参画する「学習と活動の循環」が重要である。

### 3 生涯学習センターの役割

- ・ 地域特性や住民ニーズなどを踏まえるとともに、個人の要望と社会の要請のバランスに配慮し、大学、企業などと積極的に連携した多様な事業を推進
- ・ 講座等の開催日時の工夫や託児の充実など、幅広い年代の参加を促進する環境を整備
- ・ 学習者が学んだ成果を活かし、意欲的に様々な活動へと取り組めるよう、地域活動団体と協働・共催での事業を実施
- ・ 地域住民や多様な団体が交流・活動する場として、施設の活用を促す事業の推進

#### 【参考】社会教育法第20条（公民館の目的）

公民館は、市町村その他一定区域の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

※ 別紙資料…各種生涯学習講座が担う領域のイメージについて

### 4 生涯学習センター事業運営における重点項目について

生涯学習センターにおいては、第3次宇都宮市地域教育推進計画の理念の実現に向けて、下記項目を重点として取り組んでいく。なお、各重点項目については、指標を基に評価していく。

#### （1） 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進（⇒基本目標Ⅰ）

- ・ 各種メディアを効果的に活用するなど、市民の学習意欲を高める「学習情報発信の強化」
- ・ 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座や身近な「生活課題の解決に資する講座」の開催
- ・ 激しく変化する社会環境の中で複雑化する「社会的課題に対応した講座」の開催

【指標1】 生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

⇒平成29年度実績 804, 486人（H28年度 740, 862人）

【指標2】 生涯学習センターにおける講座の開催数

⇒平成29年度実績 138講座（H28年度 141講座）

#### （2） 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進（⇒基本目標Ⅱ）

- ・ 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を支援する講座の開催
- ・ 子育て世代の親の「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を促す参加交流型講座の開催
- ・ 魅力ある学校づくり地域協議会の活動の支援や、地域・企業等と連携した子育て世代や青少年を対象とした講座の開催

【指標3】 子育て世代を対象とした参加交流型講座の参加者数

⇒平成29年度実績 7, 373人（大人3, 707人, 子ども3, 666人）

（平成28年度実績 7, 660人（大人3, 864人, 子ども3, 796人））

【指標4】 学校、地域、企業等と連携した講座の参加者数（子育て世代対象、青少年対象）

⇒平成29年度実績 3, 604人（平成28年度実績 3, 410人）

#### （3） 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実（⇒基本目標Ⅲ）

- ・ 「地域学講座」など地域に対する理解や愛着を育む講座や、「地域活動団体やボランティア団体等と連携」した学習者が各種団体とつながることができる講座の開催
- ・ 学習者や活動したい人を「様々な活動へ結びつける学習相談」の推進
- ・ 幅広い年代の地域住民等が「交流・活動する場」として、施設の環境整備や役割の周知

【指標5】 (再)生涯学習センターの利用者数（講座参加者数及び貸館利用者数）

⇒平成29年度実績 804, 486人（平成28年度 740, 862人）

【指標6】 生涯学習センターにおける学習相談件数（来館、電話）

⇒平成29年度実績 312件（平成28年度 390件）

参考

# 令和元年度 生涯学習センター事業実施報告

生涯学習課



## 目 次

中央生涯学習センター	1
東 生涯学習センター	3
西 生涯学習センター	5
南 生涯学習センター	7
北 生涯学習センター	9
平石生涯学習センター	11
清原生涯学習センター	13
横川生涯学習センター	15
瑞穂野生涯学習センター	16
城山生涯学習センター	17
国本生涯学習センター	18
富屋生涯学習センター	19
豊郷生涯学習センター	20
篠井生涯学習センター	21
姿川生涯学習センター	22
雀宮生涯学習センター	23
上河内生涯学習センター	25
河内生涯学習センター	26

# 令和元年度 中央生涯学習センター事業実施報告

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
	金曜まなび塾	行政等が実施する活動や内容についての学習に加え、話題になっている事柄や、社会情勢の変化に対応した情報などを幅広い分野で提供することにより、生涯学習の推進を図る。	○	○		○		○							市内在住・在勤の一般成人	7/26～12/13 平日 全10回	487人 ( - ) ※70代以上	
	金曜まなび塾special	これまで講座や生涯学習センターでの学びの機会がなかった市民に対し、参加しやすい魅力ある講演会を実施することで生涯学習への参加を促し、当センターでの学びのきっかけ作りとする。なお、当該講演会(講座)は、既存の連続講座「金曜まなび塾」の中からより多くの人に聞いていただきたい内容のものについて、別途参加者枠を設定して募集するもの。											○		市内在住・在勤の一般成人	2020/7/19 平日 全1回	114人 ( - ) ※60代 ※70代以上	
	修道館アカデミー	市民目線から現代の社会情勢を的確に捉え、必要とされる生涯学習講座の企画立案から広報、実施までの講座運営を担う機会と場を提供し、生涯学習を推進する。	○	○		○								○	市内在住・在勤の一般成人	6/5～6/26 平日 全4回	123人 ( - ) ※60代 ※70代以上	・Vスタッフ
	いきいきシニアアップ講座	超高齢化社会に対応するため、健康寿命の延伸や心豊かに安全で安心して年齢を重ねていけるよう、学習機会を提供する。	○	○								○		市内在住の65歳以上の一般成人	1/22～2/26 平日 全5回	275人 ( - ) ※60代 ※70代以上		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象事業																	
	子育て広場	・子育ての情報交換の場の提供 ・親子／親同士／子ども同士の交流の促進 ・気軽に子育て相談ができる体制作り ・子どもの感受性や運動能力を高め、乳幼児の健全な育成を図る。		○									○		乳幼児(0～6歳)とその保護者	5/15～2/19 平日、一部日曜日 全10回	410人 (206人) ※30代	宇都宮ビジネス電子専門学校 幼児保育ビジネス科
	子ども映画鑑賞会	大きなスクリーンによる優れた映画作品の鑑賞をとおして、子どもたちの豊かな情操と高い映像理解能力を育むとともに、公共の場に多くの子どもたちが集まって鑑賞する機会を提供することで、鑑賞マナーなどの習得を図る。		○										○	市内在住の幼児・小学生とその保護者	2/22 土曜日 全1回	30人 (18人) ※30代 ※40代	
	青少年対象																	
	親と子のワクワク体験講座	・親と子がともに楽しく学び合う機会の提供 ・親子やほかの親子同士の交流の促進		○									○	○	市内在住の小学生とその保護者	7/6～8/24 土曜日 全5回	188人 (99人)	



重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																	
	地域応援講座	地域の実情に沿った講座を地域コミュニティセンターで開催することで、地域住民が地域活動に関心を持つきっかけづくりとする。	○	○						○	○				地域在住・在職の一般成人	6/5～2/29 平日 全16回 コロナのため2/29中止 実施回数全15回	435人 (11人) ※70代以上	
	地域連携特別講座「明日を拓く、地域の絆」～ハギビスから学んだ人のつながり、まちづくり～	中央生涯学習センター管内8地区の歴史や文化、経済活動、まちの魅力のほか、高齢化や災害などの地域が抱える課題に焦点を当て、地域住民と一緒に学ぶ機会として、各地区まちづくり協議会と連携しながら開催するもの。													市内に在住か通勤している人	3/4 平日 全1回 コロナのため中止	コロナ中止	中央市民活動センター所管8地域まちづくり組織等
	西地域 歴史講座	地域内に魅力的な資源が多くあることから、地域資源を掘り起こすため、地域の歴史について学びながら、西地域の良さを知る。		○											西地域在住の成人	11/17 平日 全1回	33人 (-) ※60代 ※70代以上	
	宮の原地区いきいきセミナー	新元号をきっかけに、宇都宮市と皇室との関わりを知ることにより、地域への誇りと親近感を持つ		○											宮の原地域の成人	5/15・6/19・9/18 平日 全3回	152人 (-) ※70代以上	
東地区災害から身を守る講習会	災害から身を守る講習会は、家族や地域の人たちと助け合いの大切さ、また自分や家族の身を守り、避難する備えやハザードマップの見方と自分の地域の状況、警戒レベル・避難情報を理解し安全な避難場所の確認など、自ら身を守る備えを学ぶ。	○					○							東地域の成人	9/20 平日 全1回	110人 (-) ※60代 ※70代以上		

# 令和元年度 東生涯学習センター事業実施報告

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他							
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																		
	ふれあい塾 (Vスタッフ企画運営講座)	様々な課題についてグループワークを行いながら考えるとともに、受講生同士の交流を深める。		○		○		○					○	○	市内在住・在勤の20歳以上の方	5/21～12/17 平日 全8回	346人 (-) ※60代 ※70代以上		
	東雲塾	高齢者が年齢にふさわしい社会的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。 身近な地域について学ぶことにより、地域課題に対する理解を深め、郷土愛の醸成を図る。	○			○		○					○	○	市内在住・在勤の65歳以上の方	6/7～12/6 平日 全5回	186人 (-) ※60代 ※70代以上		
	★仕事を好きになる働き方講座～未来の自分につなげよう～	東生涯学習センターでは、若い世代向けの講座実施がなく、新規講座として、学生～働き世代対象に講座を実施することになった。 働き方が多様化する現代において、必ずしも好きな仕事をしている人ばかりではない。仕事が好きになる働き方を各分野で活躍する講師の働き方から学び、自分の未来につなげる。また、異なる職業の若者世代同士の交流をはかる。	○	○									○		市内在住・在学・在勤の18歳以上の方	1/18～2/1 土曜日 全3回	32人 (-) ※30代		
	★自分が変わる時間管理術	時間管理術について主にワークショップ形式で学ぶ。参加者同士の相互学習によって学習の効果を高める。タスク管理、いろいろなことの両立・ワークライフバランス(仕事・家庭・趣味・地域活動)、整理整頓術など実際の暮らしに役立つものを身につける。						○						○	市内在住、在学、在勤の18歳～50歳くらいまでの方	11/22～11/29 平日 全2回	25人 (-) ※40代		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																		
	親子でDoing	様々な体験を通して、親子の絆を深める。 地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。			○									○	○	小学校3、4年生とその保護者	6/15～8/3 土曜日 全3回	168人 (84人)	宇都宮大学教育学部
	すくすく子育て講座	季節の行事や体操などを通して、親子のスキンシップを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、親子同士の子育てネットワークを作る												○	就学前の乳幼児と保護者	5/9～12/19 平日・土曜日 全10回	425人 (195人) ※30代		
	青少年対象																		
	◎子ども国際理解サマースクール	参加型の活動を通して、「協力・相互理解」などの力を養う。また、外国人と身近に接し、異文化に触れることにより、外国に目を向けるきっかけや国際理解のきっかけとする。	○		○								○	○	小学4～6年生	8/6～8/8 平日 全3回	77人 (77人)		

③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進														
	ようとう郷土史講座	身近な生活の中にある歴史をたどることにより、郷土のよさを再認識し、まちづくりに対する人々の関心を高める。			○	○							市内に在住か通勤している人	11/15～1/17 平日 全4回	66人 ( - ) ※不明

# 令和元年度 西生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他		
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
		シニア快活！元気講座	体を動かしたり、脳を活性化していくさまざまな参加体験型学習をとおり、体と心をリフレッシュしていくとともに、受講者同士の交流・仲間づくりをとおり、シニア世代がいつまでも元気で快活にすごしていけることを目指す。		○										50歳以上の成人	6/18～12/17 平日 全6回	241人 (-) ※70代以上	
		西楽アカデミー	健康や現代の生活に必要な知識の向上に関する学習を行うとともに、運動を伴ったレクリエーションや創作活動、館外学習を通して受講者同士のコミュニケーションを図り交流を深める。		○										一般成人	6/6～12/26 平日 全8回	241人 (-) ※60代 ※70代以上	
		◎宇都宮再発見！	自然環境や地質学をとりあげ、宇都宮市の自然環境の変化や県内の絶滅危惧種について学び、環境保全につながる意識醸成を図る。	○		○									一般成人	6/21～9/20 平日 全4回	52人 (-) ※60代 ※70代以上	・栃木県立博物館
		ふれあい映画会	心に残る傑作映画や、現代につながる社会の課題を扱った映画を視聴することにより、豊かな感性や社会性を醸成していくとともに、これまで生涯学習センターを利用したことが無い様な市民など、より多くの地域住民に生涯学習への関心を抱いても										○		主に桜・富士見・明保 地域内の市民	8/28 平日 全1回	39人 (-) ※70代以上	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																	
		すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう子育てを支援する。		○	○	○								1歳から3歳の乳幼児とその親	6/12～12/11 平日 全6回	171人 (108人)	地域団体 さくら女性の会 作新学院高等部情報科学部 ライフデザイン科
		親子トライ&ゴー	工作や館外学習など様々なアクティビティを通し親子の絆を深めながら、生活に役立つ知識や子どもの心を育む技術を学習・習得することにより家庭の総合的な教育力の向上を図る。	○	○									小学校1年生～3年生とその保護者(市内在住・通学)	6/15～10/19 土曜日 全5回 台風のため10/19中止 実施回数4回	112人 (55人) ※30代		

重点項目	事業区分		講座内容の種別								対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり					交流仲間	他	
	青少年対象																
	わくわくサマースクール	夏休みを利用して、普段なかなかできない様な体験学習をし、好奇心や創造力・思考力を培う。また館外学習を行い社会性を育てると共に他校の仲間との交流を深める。		○	○	○	○	○				○		市内小学生4年～6年生	7/25～8/2 長期休業期間 全5回	113人 (113人)	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																
	<b>地域コミュニティの促進</b>	地域のニーズに沿った課題の解決と地域住民のコミュニティの関りの強化												富士見地域住民	コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止		
	<b>持続可能なコミュニティ</b>	明保地域まちづくり活動での課題解決手法の研究												明保地域住人	コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止		
	<b>わがまち桜から見る宇都宮の歴史</b>	宇都宮の歴史のなかで、自分たちが住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への一層理解を深め、愛着心を高めることで、まちづくりのさらなる推進を図る。												桜地域住民	コロナウイルス感染拡大防止に伴い中止		

# 令和元年度 南生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別								対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)				
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり					交流仲間	他		
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
	男の料理講座	成人男性に料理の学習機会を提供し、食生活に興味関心を持ってもらうとともに、料理を作る楽しさを知り、参加者どうしの交流をはかる。	○			○			○	○			○	○	市内在住、通勤の成人男性	5/13～12/4 平日 全5回	92人 (-) ※60代 ※70代以上	
	シニアセミナー南悠塾	シニア世代の受講者が、交流を図りながら教養を深め、毎日を充実したものにすることができるような学習を目標とする。	○	○		○			○	○					市内在住・通勤の60歳以上の成人	10/3～2/6 平日 全6回	222人 (-) ※70代以上	
	★仲間と学ぶ防災備蓄収納講座	家の整理収納を前提とした防災備蓄のコツを学んで、災害に備える心得を学習する。	○											市内在住・通勤の成人	10/18, 11/15 平日 全2回	23人 (-) ※40代 ※70代以上		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																	
	すくすく子育て応援講座(前期)	親子とともに、遊びや、運動をすることで、親子のふれあいを深めるとともに、孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする。	○			○							○		首すわり～1歳前後の子どもとその保護者	5/10～6/12 平日 全3回	93人 (47人) ※30代	
	すくすく子育て応援講座(後期)	親子とともに、遊びや、運動をすることで、親子のふれあいを深めるとともに、孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする	○			○							○		2～3歳の子どもとその保護者	10/1～12/17 平日 全3回	52人 (26人) ※30代 ※40代	
	ママのアンガーマネジメント入門講座(対象:未就学児ママ)	子育て中の母親が感じているイライラを上手に解消する方法を学び、よりよい親子関係を構築するきっかけ作りを目指す。				○								○	市内の未就学児の保護者(託児の対象は6か月～未就学児)	5/17, 5/24 平日 全2回	31人 (-) ※20代	
	青少年対象																	
	親子でものづくり・体験講座	実体験の機会が少なくなっている子ども達に、親子で料理や工作等をする機会を通して、ものづくりの楽しさを知ってもらい、親子の交流を図る。		○		○							○	小学校3～6年生の児童とその保護者	11/30, 12/21 土曜日 全2回	34人 (17人) ※40代	景観みどり課	
	基礎から学ぶ作文の書き方講座	作文の書き方を基礎から学び、自分の感情や考えを文章にまとめる力を養い、コミュニケーション力をつける一助とする。		○		○								市内在住の小学校4～6年生の児童とその保護者	10/16 平日 全1回	23人 (12人)		

重点項目	事業区分		講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他
	プログラミング入門講座 (小学校低学年向け)	2020年度より小学校で必修科目となるプログラミングの基礎を学び, 創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。		○									市内在住の小学校1年生から3年生	12/26, 12/27 長期休業中 全2回	27人 ( - )	
	プログラミング入門講座 (小学校高学年向け)	2020年度より小学校で必修科目となるプログラミングの基礎を学び, 創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。		○									市内在住の小学校4年生から6年生	12/26, 12/27 長期休業中 全2回	30人 ( - )	

# 令和元年度 北生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは平成30年度新規事業

事業名に◎が付いているものは平成30年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他							
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																		
	北洲塾	生きがいを目的に幅広い分野の知識を身につけ、地域社会への参加の輪を広める。	○	○		○		○						○	○	一般成人	5/29～11/13 平日 全8回	264人 (-) ※60代 70代以上	
	聴いて読む名作	プロのアナウンサーに朗読してもらうことで文学作品をより深く味わう機会を創出する。															一般成人	9/12 平日 全1回	47人 (-) ※60代 70代以上
	和文化入門講座	1. 楽しく日本文化の粋に触れる。 2. 国際化の流れの中で自国の文化を知り、和の心をもったコミュニケーション能力を養う。														一般成人	11/11～12/12 平日 全5回	96人 (-) ※40代～70代以上	忘筵会
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																		
	◎新・家族応援講座Ⅰ・Ⅱ	1 幼児期の子どもの発達課題とその発達に必要な生活経験、自我が芽生えた子どもへの接し方などを学ぶ。 2 小学校入学前までに家庭で行っておきたい躾や小学校教育について学ぶ。 3 子育てにおける父母の役割を確認し、互いに認め合い協力し合って子育てに取り組もうとする意識の高揚と資質の向上を図る。	○													未就学児を持つ親	8/30～2/29 土曜日 全5回 コロナのため第5回中止 実施回数全4回	102人 (41人) ※40代 ※50代	
	親子でチャレンジ	親子と一緒に様々な体験活動(伝統工芸品作り、ランチ作り)を行い、互いを認め合い尊重し合いながら親子の絆を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、社会性の拡大を図る。また、「ランチ作り」では、世界の国々の食に視点をあて、食文化を通して国際理解に触れる機会とする。			○	○										5歳児～小学3年とその親	7/27～8/24 土曜日 全3回	104人 (55人) ※30代 ※40代	・文星短期大学 ・帝京大学
親子自然探検隊	地域の未来を担う世代(子育て世代とその子ども)が、地域の保全グループと交流しながら自然に親しむことをとおして、生物多様性の大切さを知り、守ることを知る機会とする。														原則として5回参加できる小学生以下の子どもとその保護者	4/26～1/18 土曜日 全5回	152人 (79人) ※30代 ※40代	栃木県立博物館、 グリーントラストうつのみや レッドバイン	



重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他							
	青少年対象																		
	青少年リーダー養成講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域や企業などの取組を見て、聞いて、体感させることにより、社会や生活の成り立ちなどを学習する。</li> <li>異学年の児童がともに学ぶことを通して、物事に積極的に取り組むことのできるリーダーとなっていくための機会とする。</li> <li>平成31年度は化石を教材に自然科学への取り</li> </ul>														宝木地区の青少年	8/24 夏季休業中 全1回	16人 (16人)	宝木地区青少年育成会
	子ども映画鑑賞と昔あそび体験講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>映画鑑賞のほか、ボランティアによる昔遊び体験を通じ、普段体験する機会の少ない遊びへの挑戦や子ども同士、ボランティア等とのふれあいを深める。</li> <li>また、この事業をきっかけに、センターの存在を知ってもらい、図書室や講義室等の利用促進につなげる。</li> </ul>		○											小学生とその家族	7/28,8/1 夏季休業中 全2回	53人 (41人)	宇都宮市生涯学習登録団体(北生涯学習センター登録団体):つくしんぼ	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																		
	◎地域を学ぶ	地域を構成する自然や歴史、人々の営み、企業活動等を題材に学ぶことを通して、地域活動に関わる意欲を高めていく。			○										一般成人	11/30 土曜日 全1回	21人 (-) ※60代 ※70代以上	帝京大学	
	親子ちいき探検隊	地域ビジョンの策定気運の醸成に向け、戸祭地区において、住民を対象とした地域学講座を開催し、フィールドワークやワークショップ、座学を通して住民の地域理解の促進や、ビジョン策定等の地域まちづくり活動に資する人材を育成する。		○	○										戸祭地域の小学生児童と保護者	7/6~7/13 土曜日 全2回	44人 (28人) ※30代		

# 令和元年度 平石生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは平成30年度新規事業

事業名に◎が付いているものは平成30年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
	大人の教養講座	平石地区の歴史や伝統文化を学び、郷土をより深く探求するとともに、受講生同士の交流をとおして、仲間づくりのきっかけに繋がるようにする。		○	○										地区内に居住する成人等	10/17 平日 全1回	30人 (-) ※70代以上	
	高齢者友遊教室	・高齢者にふさわしい講話を通して、趣味や教養を身に付ける。 ・小学生児童と昔遊びをすることで、異世代間の交流を図る。	○	○		○		○			○				地区内の高齢者	5/23～2/20 平日、一部日曜日 全9回	294人 (-) ※70代以上	平石地区老人クラブ連合会
	高齢者指導者研修	他地域の生活文化に触れながら、リーダーとしての教養や見識を深めるとともに、後進の育成を図る。		○								○	○		地区内の高齢者	6/21 平日 全1回	43人 (-) ※70代以上	平石地区老人クラブ連合会
	女性指導者研修	他地域の生活文化に触れ、地域リーダーとしての教養・見聞を深め、まちづくり活動の活性化を図る。		○							○	○	○	地区内の女性	6/27・8/28・2/13 平日 全3回	92人 (-) ※60代 ※70代以上	・平石地区婦人防火クラブ ・ねっこの会	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																	
	親子ふれあい講座	講座を開催することにより、母親同士の交流を図るとともに、親子が一緒に「遊び」や「リズム体操」を行う中で、必要な親子の関わり方を学んでいく。また、子育てのポイントを学ぶことで、更なる知識の向上を図る。				○									2～3歳の幼児を持つ親子	10/2・10/9・10/16 平日 全3回	102人 (54人) ※30代	
	◎親子の広場「はぐはぐ」	近年の少子化や核家族化、都市化の進展等に伴う、地域における人間関係の希薄化、家庭や地域の子育て支援機能の低下や「密室育児」の孤独感から子育てに対する不安感や精神的負担の増大をもち、虐待が多発するなどの状況を招来している。こうしたことから身近な地域において、主に乳幼児を持つ親子が気軽に集える「場」を設け、親同士の交流や、身近な相談相手となるサポーターの支援により親に精神的な安心感をもたらすと同時に、問題解決の糸口となる機会を提供することで、地域における子育て支援機能の充実を図る。		○		○		○			○	○		主に乳幼児(0～3歳)を持つ子育て中の親子	5/7～3/10 平日 全34回 ※コロナウイルス感染拡大防止に伴い 3/10中止	991人 (515人) ※30代		

重点項目	事業区分		講座内容の種別								対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり					交流仲間	他
	家庭教育セミナー	成長著しい小学生の子を持つ親子対象として、子どもの「生きる力」についての知識を習得する。		○	○							○	地区の親又は家庭教育に関心を持つ人および児童、生徒	6/16～10/26 平日、土曜日、日曜日 全3回	142人 (79人) ※30代	平石中央小学校PTA 平石北小学校PTA 平石地区クロムラサキ愛護会
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	青少年対象															
	少年ふるさと教室	仲間との関わりを深めながら、少年期の生きる力を育むとともに、異世代との交流を通じて、リーダーとしての資質の向上を図る。		○								○		地区内小学生	8/20 長期休業中 全1回	12人 ( 12人 )

# 令和元年度 清原生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別								対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり					交流仲間
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象														
	青少年指導者・育成者研修会	子どもを抱える若年世帯の増加に対応するため、地域で青少年の育成に携わっている住民を対象に、地域ぐるみで子どもを育てる意識を醸成し、指導者の資質を向上させるとともに、地域を構成する各団体とのより一層の連携・協力を図り、地域づくりを推進する。											地域内青少年育成関係者	コロナのため中止	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象														
	◎ふれあい子育て広場	・家庭教育力向上のため、子育てについての知識を身につけ、生き生きとした親子関係を育む。 ・親と子のふれあいを通し、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、コミュニティ形成を促す。											0歳～未就学児とその保護者	6/4～12/5 平日、土曜日 全8回	243人 (122人) ※30代
	青少年対象														
	チャレンジ遊び塾	子どもを対象に、日常生活では体験できない「遊び」を通じて、自然の素晴らしさ、学ぶ楽しさを体験してもらうことで、豊かな心やチャレンジ精神を育む。		○	○								地域内小学校児童とその保護者	5/20～2/1 平日、一部土曜日、 一部長期休業中 全4回	160人 (150人)
地域体験キャンプ	青少年育成協議会、地域学校園協議会、センター共催による実行委員会を組織し、地区内の青少年育成に関わる指導の横断的な連携により事業を実施する。参加者は、キャンプを体験することで、年齢・学区を越えた仲間との出会い、地域の大人との出会い、地域にある資源への気づきなどを通じて、我がまち「清原」を体感し、「郷土愛」、「仲間の大切さ」や「出来る自分」を認識することで、子どもたちのチャレンジ精神や郷土に対する誇りと愛着を育む。				○	○						地区内小学生 4年生～6年生	8/17 長期休業中 全1回 ※夜間高温予報のため 宿泊を中止	44人 (44人)	清原地域学校園協議会、清原地区青少年育成協議会、清原地区子ども会育成会連絡協議会ほか
企業体験教室	子どもを対象に清原工業団地の企業と連携した工場見学会等を実施し「日本のものづくり」の偉大さを感じてもらうとともに、日本代表する企業が地域にあることの“誇り”を持ってもらうことで地域の将来を担う子どもの地域愛を育て地域づくりの推進につなげる。		○									地域内小学校児童	7/30 長期休業中 全1回	20人 (20人)	

# 令和元年度 横川生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他					
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																
	ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがい創出につながるような講座を開催することで、高齢者が元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援する。	○			○				○	○						市内の高齢者 6/13～12/5 平日 全6回 389人 (-) ※70代以上 ことぶきクラブ
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																
	親子のびのび講座	乳幼児期の大切な時期に、体操やレクリエーションなどを通じた親子のスキンシップや、必要な技術を習得することなどを通して、親子双方の育ちを図るとともに、同じ子育て世代同士がコミュニケーションをとれる環境を構築する。		○				○	○					○			市内の2～3歳児と保護者 6/12～2/19 平日 全8回 223人 (133人) ※20代 横川スポーツクラブ 保健福祉相談担当(南部) 子育てサロン(中央)
	青少年対象																
	夏休みワクワク体験教室	主に横川地区内の児童が、同年代の子どもたちと「ものづくり」や「体験」を通して、仲間意識を育みながら創意工夫をする力を身に着けるとともに、作品作りにより得た自信により、自己肯定感を高めることで、社会性を身に着ける一助とする。	○	○	○	○			○			○	○				主に横川地区内の小学校児童 7/24～8/21 長期休暇中 全5回 123人 (123人) 横川西小放課後子ども教室活動コーディネーター 青少年指導員 託児ボランティア
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																
	◎まるごと横川	地域学講座として地元横川の魅力をそれぞれが再発見することなどを通して、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりやまちづくりに対する意識の醸成、人材育成につなげる。	○		○	○			○			○	○				横川地区内の成人 12/23～2/13 平日 全3回 113人 (4人) ※60代 ※70代以上 横川地区まちづくり協議会



# 令和元年度 城山生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分 事業名	内容	講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)			
			社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他		
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
	◎ヒトまちづくり講座	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。													地区内住民	1/19 日曜日 全1回	27人 ( - ) ※60代	城山地区コミュニティ協議会
	生き生きセミナー	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。				○								小学校3年生から6年生までの児童とその保護者	2/1 土曜日 全1回	23人 ( 12人 ) ※40代		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																	
	◎ともそだち広場	乳幼児の保護者と乳幼児が季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、子を持つ親同士がネットワークを構築し、人と人の繋がりを持てるように、親子の育ちを支援していく。													0～3歳までの乳幼児とその保護者	4/24～2/26 平日 全9回 コロナのため第10回中止 実施回数全9回	303人 (149人) ※30代	
	青少年対象																	
	親子でここにクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、地場産の食材を活用し、地域への関心を喚起する。季節の野菜を食材とすることで、季節を感じる豊かな心を育む。												地区内小学校に通学する児童とその保護者	7/13, 11/30 土曜日 全2回	40人 (22人) ※40代	城山地区食生活改善推進員協議会	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																	
	しろやま地域学	地域に目を向け、豊かな自然や文化財などの地域資源を知ることで地域の持つ魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、郷土愛の醸成と次世代に継承するための住民意識の高揚を図る。			○									市内に住んでいるか通勤、通学している人(小学生含む)	7/30～8/2 長期休業中 全6回	201人 (149人) ※小学生 ※30代	城山地区コミュニティ協議会、城山西小さくらスクール、城山中央小まごころハウス、城山東小子ども家、明保小学校地域協議会、城山中学校地域協	



# 令和元年度 国本生涯学習センター事業計画

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		内容	講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名			社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																
	★くにもと生き生き講座		地域の人が、日々元気で生き生きとした生活が送れるよう、趣味や健康、教養などについて学び、これからの生きがいがいづくりへと繋げるとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。				○					○			地区内在住の一般成人	6/13～10/16 平日 全4回	46人 ( - ) ※60代
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																
	親子ワクワク教室		親子でのさまざまな体験等を通して、子育ての悩み解決や知識を習得し、同世代の親子との絆を深め、家庭や地域内での子どもに対する教育力の向上や互いの人間力の向上に役立てる。 また、保健師の講話等を聞くことで、子育て環境をより充実できるよう、子どもと保護者それぞれの健康管理について学ぶ。				○					○		市内在住の未就園児とその保護者	6/12～12/5 平日 全6回	91人 (47人)	
	青少年対象																
	くにもとyou・遊・club		将来を担う小学生が、外国の言葉や生活習慣、文化に触れることにより、国際感覚や多文化共生意識を身につけてもらうとともに、人権意識の醸成を図るきっかけとする。				○					○	○	地区内の小学生	10/15, 10/16 長期休業中 全2回	34人 ( 34人 )	・国本西小学校子どもの家 ・国際交流プラザ
夏休みチャレンジ教室		地域内大学との関係を図り、小学生の夏休みの宿題に役立つ絵画などをグループで学ぶことにより、絵を描くことの楽しさやポイントなどを学びながら、他学年・他校の児童との交流を深めるなど、仲間づくりの場を提供する。	○	○							○	○	○	地区内の小学生	8/20, 8/21 夏季休業中 全2回	34人 ( 34人 )	・文星芸術大学
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																
	★10倍楽しむ国本塾		地域人材が講師となって地域ならではの歴史・文化と地域行事、特産品などを組み合わせた地域学講座を開催することで、地域魅力の再発見を通じた郷土愛を醸成するとともに、地域主体のまちづくり推進に向けた人材の育成を図る。				○					○		地区内在住の一般成人	6/29～11/30 土曜日 全6回	149人 ( - )	・国本地区づくり振興会



# 令和元年度 富屋生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																	
	高齢者教室	高齢者相互の親睦とふれあいを広め、様々な課題に取り組むことにより教養を高める。	○	○										○	富屋地区内高齢者	5/16～9/10 平日 全4回	84人 ( - ) ※70代以上	・富屋地区老人クラブ連絡協議会
	健康づくりハイキング	共通の目的地にむかって歩くことにより、新たな発見と世代間の交流(コミュニティ)促進と健康づくりの推進												○	富屋地区在住者	5/19 日曜日 全1回	27人 ( - ) ※40代	・富屋地区青少年育会 ・富屋地区体育協会
	◎とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通し、地域のネットワークを広げるとともに、地域デビューを目標に、地域で活躍する女性を目指す。											○	富屋地区在住の女性	6/4～10/8 平日 全5回	48人 ( - ) ※50代		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																	
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。		○	○									○	富屋地区等の乳幼児と保護者	6/15～8/27 平日 全3回	66人 (31人) ※40代	
	家庭教育学級	家庭における子供の教育のために必要な考え方や育て方についての知識や技術を学習する。												○	富屋地区在住者	6/9 日曜日 全1回	48人 (27人) ※40代	
	青少年対象																	
	少年ふるさと教室	子どもたちの自主活動を促進させるとともに、お互いの親睦を図り、団体活動を通して責任と協力の大切さを体得させ、併せて伝統文化や自然に対する学習機会を提供し、健全育成に資する。		○	○									○	富屋小学校児童	7/14～2/12 平日、夏季休業中、 日曜日 全9回	400人 ( - )	・富地区まちづくり連絡協議会文化活動部会 ・富屋小学校
	考える力アップ講座	新しい面白さを発見できる実験やものづくりを通して、子どもたちが自ら考え、身の回りにあふれる科学に対する好奇心を高める。		○										富屋小学校児童	7/10, 9/11 平日 全2回	53人 (53人)	・富屋小放課後子ども教室にこここ教室	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																	
	◎地域学講座～富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座～	地域住民が、専門家の講義などを通して自分の住む「富屋」の豊かな自然や多くの歴史遺産について理解し、地域課題に気づくとともに、その解決方法について考える契機とする。また、地域自然と歴史を後世に伝え、地域の魅力を発信するために、これらの内容について精通したガイドを養成する。		○	○									○	富屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6/6～7/11 平日、土曜日 全5回	114人 ( - ) ※70代～	・富屋地区まちづくり連絡協議会文化活動部会

# 令和元年度 豊郷生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分	事業名	内容	講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
				社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																		
		とよさと元気塾	高齢者を取り巻く生活環境が常に変化している中で、心豊かに過ごせるよう、仲間づくり、生きがいづくりを支援するとともに、地域社会を支える人づくりを目指す。	○	○		○	○	○	○						地区内在住の60歳以上の成人	5/21～11/19 平日 全6回	387人 (-) ※60代 ※70代以上	
		★地域まちづくり講座 地域ビジョン推進フォーラム2020 ～みんなで創ろう豊郷の明日～	平成31年3月に策定した地域づくりの指針である地域ビジョンの内容について、地域で共通理解を図りどう推進していくかを考える。	○		○	○								地区内在住の成人	2/1 土曜日 全1回	62人 (-) ※60代 ※70代以上	豊郷地区豊かな郷づくり推進協議会 豊郷地区連合自治会	
		★元気で動ける体づくり講座	身体の仕組みや呼吸法について学ぶとともに手軽にできる運動講座を開催することにより、頭と体をリフレッシュし元気で動ける体づくりを目指す。				○								地区内在住の50歳以上の方	10/21～3/9 平日 全5回	102人 (-) ※60代 ※70代以上	帝京大学	
		★防災力UP講座	「防災に対する基礎知識の習得」や「未来を守る防災」をテーマにして、地域全体に自律と連携を育み、地域における協働の防災まちづくりへとつながる事業を展開する。				○	○							地区内在住の成人	10/6 日曜日 全1回	50人 (-) ※50代 ※60代 ※70代		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																		
		子育て広場	子育ての学習やレクリエーションを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育て中の親の仲間づくりを図る。											○	就学前の幼児とその保護者	6/16～12/12 平日・日曜日 全6回	122人 (62人) ※30代		
		◎親育ち講座	家庭を取り巻く社会環境が変化するなか、子育てへの自信喪失や不安感を解消することにより、家庭における親の教育力の向上を図る。	○			○								1～3歳の子を持つ保護者	9/12～10/17 平日 全3回	22人 ※20代 ※30代		
	青少年対象																		
		わくわく体験教室	子どもの頃の体験や多くの仲間との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校や学年を越えた交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。			○							○		地区内小学校4・5年生	5/18～11/23 夏休み・土曜日 全5回	211人 (-)	・帝京大学 ・衛生環境試験所 ・国際交流プラザ	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																		
		◎まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、地域の持つ魅力や課題に気づき、それを活かした地域の活動や課題解決につなげるとともに、学びを通じた仲間づくりを目指す。	○	○	○								○	地区内在住の成人	6/12～11/16 平日・土曜日 全5回	203人 (-) ※60代 ※70代以上		



# 令和元年度 姿川生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																
	姿川歴史教室	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「姿川さんぼ」を活用し、当地区市民センターで「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動をPRするとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。		○	○									地区内一般成人	11/17 日曜日 全1回	26人 ( - ) ※50代 ※60代 ※70代以上	姿川地区まちづくり協議会(共催) 姿川地区歴史と文化の会(協力)
	男の料理教室	セカンドライフを送る男性を対象に日常的な料理講習を実施し、男女共同参画の意識の醸成と家庭生活での充実を図る。												地区内一般成人男性	7/3~9/4 平日 全3回	59人 ( - ) ※70代以上	姿川地区食生活改善推進協議会
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																
	親子ふれあい広場	親と子のスキンシップを通して、いきいきとした親子関係を育むとともに、参加者同士のコミュニケーションを深め、子育てネットワークの促進を図る。												乳幼児とその保護者	6/17~2/13 平日 全8回	284人 (143人) ※20代 ※30代	
	青少年対象																
	◎姿川ふるさと教室	郷土の伝承・文化・自然に関する学習活動や生活向上に関する実践的活動を通じ、ふるさとを見直し、地域連帯感や郷土愛の精神を深め、子どもたちの健全育成を図る。また、学んだことを地域への情報発信する役目も担えるよう地域ジュニアリーダーとしての養成を図る。	○	○	○	○	○	○					地区内の小学4年生	7/6~10/5 長期休業中、土曜日 全5回	83人 (83人)	姿川地区青少年育成会(共催) 姿川地区まちづくり協議会(協力) 青少年指導員 姿川環境保全会 グリーントラスト	
	国際理解講座	親子で外国文化について学習することにより、外国住民と日本人住民の相互理解を促進するとともに家庭教育の充実につなげる。		○									地区内の小学1~3年生とその保護者	7/26,8/2 長期休業中 全2回	36人 (18人) ※30代 ※40代	国際交流プラザ	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																
	シニア倶楽部	知識の習得、趣味、レクリエーション等を通して、高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高めるとともに、受講生同士のコミュニケーションを図ることを目的とする。また、地域内の社会資源や人材を活用し、まちづくりの意識醸成を図るための事業展開を図り、それを通じ、まちづくり活動のきっかけづくりの場を提供する。		○	○									一般成人	7/4~12/12 平日 全7回	317人 ( - ) ※60代 ※70代以上	姿川地区健康づくり推進委員会

# 令和元年度 雀宮生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		内容	講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名			社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他						
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																		
	さわやか倶楽部		豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。		○		○							○		雀宮地区内の60歳以上の方	5/28～10/19 平日 全6回	347人 ( - ) ※60代 ※70代以上	
	ライフアップセミナー		もっと学びたい、もっと知りたい現役世代(20歳～50歳代)の住民を対象に、現代的な課題など興味や関心をもちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通し新たな学びを促す機会とする。		○									○		雀宮地区内の一般成人	2/1 土曜日 全1回	16人 ( - ) ※50代 60代	
	雀宮の歴史を学ぶ		地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。		○	○										雀宮地区内の一般成人	11/17 日曜日 全1回	50人 ( 3人 ) ※60代 ※70代以上	雀宮郷土史研究会
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																		
	ちゅんちゅん親子ふれあい広場 (親子ふれあい編)		親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。				○								○	未就学児とその保護者	6/13～12/12 平日 全5回	141人 (71人) ※30代 ※40代	
	ちゅんちゅん親子ふれあい広場 (リフレッシュ編)		親子のスキンシップを楽しみながら、家庭教育力向上を図るほか、リフレッシュを図りながら育児の喜びや悩みを共有できる仲間づくりを進める。											○	○	未就学児とその保護者	8/30～9/8 平日、日曜日 全3回 9/8に2回実施	68人 (30人) ※30代	

重点項目	事業区分		講座内容の種別								対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり					交流仲間	他
	青少年対象															
	青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。		○									雀宮地区内の小学生 (4～6年生)	7/13～8/26 土曜日、 長期休業中 全4回	52人 (52人)	
	ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めるとともに、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを進める。				○		○					雀宮地区内の小学生 (1～3年生)とその保護者	7/26 長期休業中 全1回	43人 (22人) 20代 30代	
	地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を生かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくり体験学習を通して、科学・知識・技術への関心を高め、自主性、創造性を身につけるとともに、郷土愛の精神を深め地域づくりの礎を築く人材の育成を図る。			○								雀宮地区内の小学4～6年生	7/26, 8/20 長期休業中 全2回	31人 (31人)	宇都宮工業高等学校 陸上自衛隊宇都宮駐屯地
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進															
	◎I LOVE雀宮講座	「NCC形成」や「雀宮地域ビジョン」の実現に向け、自分の住む地域の課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、雀宮地区内の一般成人や雀宮地区で学ぶ高校生に、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。		○	○								雀宮地区内の成人、高校生	7/5 平日 7/5に2回実施	79人 ( - ) ※60代 ※70代以上	



# 令和元年度 上河内生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他					
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																
	異国の家庭料理で多文化理解	日本在住外国人と母国の家庭料理を作り、食して併せて文化交流する。		○										○			市内在住・在勤の成人 10/3～10/631 平日 全3回 33人 (-) ※40代 ※50代 ※60代 宇都宮市国際交流協会
	◎ライフアップセミナー in かみかわち	時宜を得たテーマや生活上の課題について学習することにより、知識・教養を身に付け実生活に役立てる。	○	○		○			○				○	○			市内在住・在勤の成人 7/10～10/23 平日 全8回 349人 (-) ※60代 ※70代以上 ライフアップセミナーin かみかわち運営委員会
	ライフアップセミナー in かみかわちスペシャル	社会の関心のあるテーマを提供し、共に考える時間を作り出す								○							市内在住・在勤の成人 10/30 平日 全1回 42人 (-) ※60代 ※70代以上 コーラスゆずの花
	パソコン講座	パソコンの活用範囲を広げ、人生を楽しむ。										○				市内在住・在勤の成人 7/5～11/29 平日 全12回 223人 (-) ※60代 ※70代以上 ふれあいパソコンボランティア	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																
	◎子育て親育ち講座	安心して子育て時代がすごせるようサポートする。												○			市内在住の満1歳以上の就学前の幼児と保護者 5/29～6/26 平日 全5回 ⇒中止のため0回 中止
	青少年対象																
	子どもチャレンジ教室	児童と保護者がいっしょにものづくりを体験することにより、協働や創造することにより喜びをわかちあう													○		市内在住の小学生と保護者 8/1 長期休業中 全1回 39人 (24人) ※30代 本田技研工業株式会社 社会活動推進センター 環境わごん

# 令和元年度 河内生涯学習センター事業実施報告書

事業名に★が付いているものは令和元年度新規事業

事業名に◎が付いているものは令和元年度重点事業

事業名がゴシックで表記されているものは地域かがやきプロジェクト事業

※1 行政 … 行政の取組

重点項目	事業区分		講座内容の種別										対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)	
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間	他					
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象																
	かがやくセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持ちきっかけづくりを推進する。※館外学習あり		○										市内在住・在勤の20歳以上の方	7/25～1/23 平日 全5回	311人 (-) ※60代 ※70代以上	
	◎美と健康きらめき講座	女性が健康・生活・言葉・マナーなど様々な分野で、素敵に輝くための知識・教養を体験を交えて習得すると共に、幅広い世代の交流を深めるきっかけ作りを推進する。※託児あり		○										市内在住・在勤の20歳以上の女性	6/20～11/26 平日 全3回	83人 (-) ※30代 ※40代 ※50代 ※60代	
	男の料理講座	栄養バランスの整った料理を習得し、参加者同士がコミュニケーションを図りながら「健康づくり」や「仲間づくり」を推進する。		○										市内在住・在勤の65歳以上の男性	8/29～12/26 平日 全3回	21人 (-) ※70代以上	保健福祉G
	市民運営講座	生涯学習課に登録しているVスタッフからの企画提案を活用し活動の場を提供するとともに、様々な角度から生涯学習を推進する。											市内在住・在勤の20歳以上の方	様式1:6/11～10/3 様式2:6/13～10/3 平日 全4回	136人 (-) ※60代 ※70代以上		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象																
	◎ワクワク子育て講座	子育て世代の親の「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を推進する。※託児あり												市内在住・在勤の就学前の子どもを持つ親	9/12～1/26 平日 全3回	41人 (-) ※30代	
	子育て広場	子育てでの学習を通して親子のふれあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」や「ネットワークづくり」を推進する。※相談タイムあり											市内在住・在勤の乳幼児とその保護者	6/11～12/10 平日 全5回	154 (154) ※20代 ※30代	保健福祉G	
	青少年対象																
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をはぐくむとともに、「仲間づくり」を推進する。		○									市内在住の小学4～6年生	8/2～8/6 長期休業中 全3回	57人 (57人)		



重点項目	事業区分		講座内容の種別									対象	実施日	のべ参加者数 (子ども) ※主な世代	連携団体 (企業・学校を含む)		
	事業名	内容	社会的課題	文化・教養	地域理解	生活課題	行政※1	趣味	人権	人づくり	交流仲間					他	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進																
	いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。		○	○				○				○		市内在住の方,小学生以下は保護者同伴	5/19～9/29 土曜日,日曜日 全3回	27人 (1人) ※60代
	★地域防災の強化	災害時における高齢者や子どもなどの弱者への対策など,地域における住民の隣保共同の精神に基づく自主的な防災活動の強化を図る術を学ぶ。	○	○		○								地域内在住	2/2 日曜日 全1回	200人 (一) ※30代～70代以上	河内地区防災会 河内地区婦人防火クラブ